



●行方市は、環境もよく、人が集まる施設やイベントもあるのだから、こういったものをもっと利用すればさらに良くなると思う。例えば、白帆の湯や麻生公民館のイルミネーションなど。

●老若男女関係なく、幅広い世代が参加できるイベントを催したりして市をアピールすれば、より活性化するのはないか。

●地域色を生かし、多くの人が集まるような活気あるまちになってほしいです。

●行方市に期待することは、雇用をもっと積極的にこなしてほしいということ。今、内定取り消しや派遣切りがだいぶ多く見られるので、市でもっと採用を増やし、雇用の積極化を図ってほしいです。

●盛大な成人式、ありがとございました。今まで自分を育ててくれた行方市の財政のことなど考えたこともありませんでした。今回は勉強になりました。これからよろしくお願ひします。

ちょっとひと言!!

市民の

新成人特集



●大人になったことで、一層の自覚と責任感を持つようと思います。巷では、『Change』という言葉が話題となつていますが、行方市は私の幼少の頃とあまり変わっていませんね。私たちが若い世代がもっとまちづくりに関心を持たなければならぬと思います。大人の皆さん、税金はきちんと納めましょう。

●私は大学進学とともに東京へ上京し、都会暮らしを始めました。一人暮らしを始めたらわかつたこと、それは自分にとって故郷である行方市の存在がいかに大きかったか、ということ。たくさんさんの自然に囲まれた行方市は、帰ってくるたびに人のぬくもり、そして東京では味わえない心地良さを感じました。

●行方市は私にとって、都会暮らしで疲れた心、体を一気にほぐしてくれる大切な場所なのです。温かな市の人々、安心感を与えてくれる居心地の良さ、素晴らしい自然。このように、環境であふれる行方市は、どんな人にも自慢できる素敵なところ。なごりです。



●議会では、議会や市に対する要望、意見、あるいは「議会だより」を読んでの感想などをお待ちしています。住所・氏名・電話番号を明記の上、議会事務局まで。

みんなで傍聴しましょう!! 次の定例会は3月3日(火) 予定です。

主な内容は、平成21年度予算案です。

編集後記

新年明けましておめでとございます。輝ける新春を迎え、皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。



●日本人は、いにしえより「社会的知恵」として初詣により新年への期待を祈願し、気持ちの切り替えを図り、新たな歩みを始めるという素晴らしい習慣があります。昨年は、経済、医療、食、雇用、原油等多くの社会問題が続出した多難な年でありました。今年も、アメリカ新大統領の就任、国政、知事、市長選と内外共に大きな政治的転換を迎える年です。茨城空港、北関東道の開通、茨城港の統合・充実等、行方市を取り巻く社会的背景が整備されてまいります。

●行政においても、執行部、議会、市民、三位一体での各々がその使命と責任、そして結果が求められる年になるに違いありません。皆様の益々のご理解とご指導をいただき、よりよい行政、住民サービスの向上確立のために頑張りたいと思います。辛多い年であることを願ひ、年頭にあたり、

(高木 正)

広報委員会

- 委員長 宮内 正
- 副委員長 高木 正
- 委員 松兼 幸蔵 岡田 晴雄
- 高橋 正信 横田 太一